

Enjoy Country Life YASUDA TOWN

自然体で暮らす／いなか王国・高知県安田町

Vol. 18

2016
NOVEMBER
[平成28年11月]

まんま

MANMA

ますます充実
リニューアル記念号



安田町は
これからも
頑張ります！

“まんま”が
いちばん!!

特集 ● 黒岩之浩新町長インタビュー
安田に帰りたいと思ってもらえるような、
活気のあるまちを取り戻す!

ふるさと百景

安田町今昔物語



安田町の自然というと
真っ先に出てくるのは清流「安田川」。
ただ
他にも自然の美しさはいっぱいある。

たとえば、夜の「星空」。
街中のコンビニのような24時間煌々と明るい施設が無いから
無数の星たちの瞬きがはっきりと見えて
天の川がとてもキレイ。



こんにちは！

ぼくは、「安田朗」^{あんたろう}です。

安田町のイメージキャラクターとして、
町長や町のみんなあと

安田町のえいところやおいしい食べ物、
頑張っている人たちを

こじやんと発信するさね。

みんなあも、安田町の応援、頼むでえ〜



まんまは今号から誌面を一新、
リニューアルしました。
これからもよろしく願います。

まんま Vol.18 目次

Contents

17	15	13	9	7	3
安田町グルメマップ	味工房じねん 竹内 幸恵さん 土佐の元氣市 小松 美喜さん 安田の素敵な人々	挑戦する農業 次世代型ハウスで ピーマン栽培を開始。 農業の新たな可能性を切り開く	「ふるさと納税」 「安田と体験バスツアー」 「なかやま山芋まつり」 安田町のファンつくり	「中山を元気にする会」 住民の知恵と力で復活を目指す	新町長インタビュー 安田に帰りたい と思つてもらえるような 活気のあるまちを取り戻す！ インタビュー●地域を盛り上げる活躍びと

新町長インタビュー

安田町では16年ぶりに、新町長が誕生しました。新たに町政を任された黒岩之浩新町長に、これからの安田町について話を聞きました。



安田町長 黒岩之浩

安田に帰りたい
と思ってももらえるような、
活気のあるまちを
取り戻す！

南海トラフ地震に備え
総合庁舎建設へ



津波避難タワー
1号(上)と2号(下)

町長就任にあたって、
抱負を教えてください。

安田町のかじ取りを担わせていただくという重責に、身の引き締まる思いです。

この安田町を、活気あふれるまちに取り戻したい。そのた

小・中学校校舎の耐震化は完了していて、今年は中山支所の耐震補強工事に取り組んでいます。残すところは、震度6弱で倒壊の恐れがある本庁舎の建て替えとなっています。

災害時、本庁舎は復旧や復興の要となるので、一日も早く計画を進めたいと思っています。ただ、単に庁舎を建て替えるだけでなく、町民の皆さんの利便性がより高くなるようにしたい。さまざまな手続きがワンストップで済むように、郵便局やJAといった公的公共機関を含めた総合庁舎を建設

めに、まずやらなければならぬのが、職員が伸び伸びと仕事ができる職場への改善です。町が発展・振興していく原動力になるのが、職員の力です。職員との信頼関係を築くこ

します。知恵を絞って、全国に誇れるような庁舎にしたいと考えています。

とが、責任をもつて仕事を遂行することにつながると確信しています。

近い将来、発生が予想されている南海トラフ地震ですが、安田町にはどのような課題と、それに向けた対策を考えていますか？

海岸部と山間部の両方がある安田町では、海岸部は津波対策、山間部は山津波などによる孤立集落対策などの整

備が急務です。海岸部では、避難タワーと避難路を整備するための計画を立てて事業を進めています。現在、2基の避難タワーの設置が終わり、9カ所の避難路を整備しました。一方、山間部は避難場所や備蓄品の整備を急がなければなりません。

熊本地震では地震によって自治体庁舎にも被害が出ました。安田町では庁舎を含め、公共施設の地震対策をどのように進めていますか？



津波避難誘導看板



防災倉庫

避難誘導灯

住民の目線に立った 住民と歩むまちづくり

安田町ではこれから、まちづくりに向けてどのような取り組みを進めていきますか？

人口減少と少子高齢化に伴うさまざまな課題と正面から向き合い、将来に向けたまちづくりを進めていかなければなりません。そのうえで、4つの主要施策を掲げていきます。

第一に、住民の声がしっかりと届く、住民の目線に立った、住民とともに歩くまちづくりで

魅力あるまちの 実現に力を尽くす

第四は、若い世代が安心して子供を産み育てることができ、魅力あるまちの実現です。安田町の人口は現在、2800人弱。なんとか人口3000人に復活させたいと



よりよい町を築き上げていきます。そのため、広く

町民の皆さんとの意見交換の場として、

月に1度の町長室の開放と、

中山支所で
の執務を行つて
います。

す。町民の皆様の声も聞き、本当に望まれているものを一緒に考えていくことで、

第二は、農業振興を核にした活力ある産業づくりと、所得の向上対策の推進です。農業の発展なくして安田

姿を、ぜひ見ていただきたいと思えます。安田に帰ってきた、もう一度住みたいと皆さんに言ってもらえるようなまちづくりを頑張っていきます。どうか、これからも見守ってくださいね。

町外で暮らす、安田町出身者にメッセージを。

皆さんが生まれ育った安田町が活気を取り戻していく



農業振興を核にした活力ある産業づくり



黒岩之浩(くろいわ・ゆきひろ) プロフィール

帝京大卒。1986年に入庁。経済建設課長や総務課長などを経て、2012年6月に副町長に就任。2016年5月より町長に就任。安田町東島出身。54歳。

山里の活性化のカギ 住民の知恵と力で復活を目指す 「中山を元気にする会」

設立から4年目を迎えた「集落活動センターなかやま」。その運営を担っているのが住民グループ「中山を元気にする会」です。

15000人の客でにぎわう 山芋まつりを開催

「集落活動センターなかやま」は、旧中山小中学校を拠点に、中山地域の課題を住民主体で解決しようと設けられました。

「若い人が少なくなると、どうしても活気

がなくなる。『仕方がない』とあきら

めてしまつては、いずれ立ち行かなくなつてしまふ。交流事業や移住促進に力を入

れて、かつての中山のような賑わいや活気

を復活させたい」と、中山を元気にする会の

会長、横田信次さんは活動への想いを話し

ます。

会では休耕田を活用した自然薯作りや

米作り、センターでの様々なイベントを行つて

います。なかでも大きな事業が、毎年開催す

る「なかやま山芋まつり」(↓9P)。今年も

12月11日の開催に向けて、準備の真っ最中
です。

「毎年15000人のお客さんが、町内外
から来てくれます。私たちが作った自然薯を
ふるまうんですよ。町が自然薯の種芋を支
援してくれることもあって、順調に増産が進
んでいます」



なかやま山芋まつり

今年も豊
作が見込める
ということで、
まつりでは中
山自慢の自
然薯を多く
の人に楽しん
でもらえそ
うです。

若い人たちを魅了する 中山地域の自然と暮らし

自然薯づくりなどの活動には、若い人た
ちも関わっています。

「高知大学の学生が、植え付けや収穫な
どに参加しています。やはり若い人が
地域に入ってくると雰囲気の違い
ますね。小川地区では、四国とインド
ネシアの大学の学生たちが研修を行
います。なかには中山が入って、イ
ンドネシアから香川の大学に留学し、
再び中山に遊びに来てくれた学生も
いるんですよ」

これからも、さまざまな交流事業
を通じて中山の魅力を発信したい。そ
の活動資金のためにも、特産品の開



学生ボランティアも参加して行われる自然薯栽培

発なども手掛けていきたいと考えています。
「前向きな姿勢が大切です。やってみると
始まりません。結果は後からついてくると思っ
て頑張ります！」と、意気込みを話してくれ
ました。



集落活動センターなかやま

中山を元気にする会会長
横田信次さん





唐浜駅前に集合したツアー参加者たち

あんた 安田と体験バスツアー 【農業体験編】 安田町の魅力実感

「ピーマンいっぱい採ったよ」「うちにもいっぱいナスがなっちゅうー」そんな親子の歓声が、唐浜地区の「ハウス」の中に響き渡りました。

6月26日に行われた「安田（あんた）と体験バスツアー【農業体験編】」でのワンシーンです。

安田町のファンづくりを目的に、平成24年度から開催されているこのツアーでは、農業体験と川遊び体験の2コースを設定していて、今回紹介する「農業体験編」は、安田の豊かな自然

「なかやま山芋まつり」 12月開催！ ふるさとの味に舌鼓



「なかやま山芋まつり」で販売される自然薯

いろいろなおいしい食材がそろった安田町。主に中山地区で生産される自然薯は、安田町を代表する特産品です。その自然薯をテーマにした食のイベント、「なかやま山芋まつり」が今年も12月11日に開催されます。

もともと山に自生する自然薯は、古くから漢方薬としても用いられ、滋養強壮をはじめ疲労回復、食欲増進、免疫力を高め風邪の予防などに優れた効果があるとされています。安田町中山地区ではこの自然薯を、独特の

波板タンを利用し、畑での栽培に成功。現在は、地域のイベントやふるさと納税の返礼品として生産されています。

なかやま山芋まつりは、約30年前に地域の老人クラブが、自分たちの作った自然薯を地域の人たちに振る舞ったことが始まり。今では毎年12月に集落活動センターなかやままで開催され、町内外の約1500人の来場者で賑わいます。会場では山芋汁がふるまわれるほか、自然薯や自然薯を使った料理をはじめ、地域の田舎寿司などの特産品が並び、多くの人が安田町ならではの味に舌鼓を打っています。

安田町の自然薯は、特に粘りも強く、風味の良さも抜群です。皆さんもぜひ、安田町の自然薯でふるさとの味を楽しんでみませんか。

の中で栽培される野菜の収穫を通じて、「安心・安全な本町産の農作物」に関心を深めてもらうという企画。高知市など町外在住の親子14組39名が集まりました。

まず、子どもたちはナス班とピーマン班の2班に別れ、農家の方から蔬菜園芸の発祥の地が安田町であることや栽培方法について学んだ後、収穫方法を教わり、いよいよハウスの中へ…。初めての収穫体験に子どもはもろろん、大人も大興奮でした。



闘鶏の迫りにビックリ

収穫を終えると次は、シャモの闘鶏見学。闘鶏は毎年12月から6月まで開催され、この日はちょうど千秋楽。安田町には全国的にも珍しい闘鶏場の施設があることなど新たな発見になったようです。



自然薯畑



波板タンを利用した栽培風景

毎年大人気の「なかやま山芋まつり」



自分で作ったの、おいしい野菜！

そして、いよいよキャンプ場での楽しい昼食の時間。収穫した野菜を使ってピザ焼き体験にもチャレンジ。子どもたちは自分で収穫した野菜で作ったピザをほお張り、満面の笑みを浮かべ大満足。参加した皆さんからは、「安全安心な安田町の農作物、天然あゆ、大自然、とっても贅沢なツアーをありがとう」「生産者の話も聞けたし、皆さん丁寧に接していただき大満足です」と大好評。安田町の自然の恵みを満喫していただけた日にになりました。

ふるさと納税のお申し込み方法

ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」

HP(ホームページ) <http://www.furusato-tax.jp/>

または安田町HPからお申込みください。

なお、電話・FAX・電子メールなどご連絡いただいた方には、「寄附申出書」をお送りします(安田町HPからもダウンロード可)。

必要事項を記入のうえ、安田町役場総務課までお送りください。

ふるさと納税

安田町ならではの逸品を
取り揃えています。

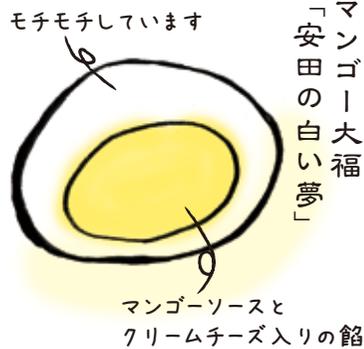
清流安田川の鮎



清流めぐり
利き鮎会で
2度のグランプリに
輝いた味

清流安田川を中心とした、海・川・山に寄り添う安田町には、全国清流めぐり利き鮎会で2度のグランプリに輝いた鮎をはじめ、自然薯、野菜や米、幻の和牛土佐あかうし、

マンゴー大福
「安田の白い夢」



モチモチしています

マンゴーソースと
クリームチーズ入りの餡

そしてこだわりの地酒等、豊かな自然の恵みと自慢の特産品が盛りだくさんです。
安田町から全国の皆様にお届けします。

中山の自然薯



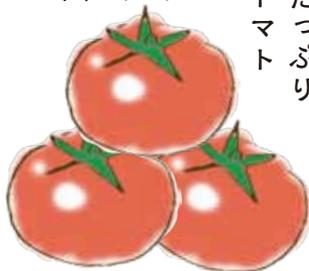
香りとネバリが
自慢の自然薯を
掘りたてで
お届けします

安田朗も
背負っています



愛情たっぷり
新鮮トマト

酸味と甘みの
バランスが絶妙な
フルティカトマト



《記念品の一例》
安田町から愛情たっぷり新鮮トマト、
干物の詰め合わせなど。

5,000円以上
10,000円未満



10,000円以上
30,000円未満



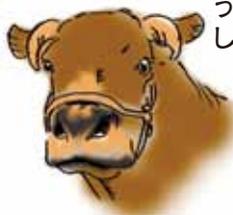
安田町中山産自然薯(とろろ(生)冷凍すりおろし)、「安田町近海で水揚げされた全目鯛まき(とろろ匹せと)」など

土佐あかうし

安田町のお米は、
安心・安全、
何よりとても
オイシイ!



安田のお米



30,000円以上



土佐鶴飲みくらべセット、土佐あかうしの大満足セット焼肉編Ⅱなど

土佐鶴酒造
南酒造場の
お酒

清流安田川の
水から生まれた
名酒たち



次世代型ハウスで ピーマン栽培を開始 農業の新たな 可能性を切り開く

ハウス園芸発祥の地、安田町。私たちの町にこの春新しいハウスが誕生しました。高い収益性が期待される次世代型ハウス。町内外から、高い注目を集めています。



農業のイメージを変える ハウスが未来を拓く

ハウスは6月に完成。8月には作付けを行い、話を聞いたときには栽培を始めてほぼ1カ月たつていました。

「水耕栽培なので、従来のハウスに比べてほぼ倍の苗を植え付けることができました。成長の早さには驚いています。初めて尽くしなので、戸惑うことも多いですね。いまは6人のパートタイムの従業員とともに、摘芯などの作業に追われる毎日です」

ハウスの中には、ぐんぐんと大きくなったピーマンの株が並んでいます。地面はシートで覆われていて、これまでのハウスのなかとは全く違う、植物



オランダの技術を活かした 最新式のハウスが誕生！

次世代型ハウスは、ハウス内の温度や湿度、二酸化炭素の発生などを制御する、オランダ式の環境制御技術を導入したものです。県や安田町の支援によって、安田町東島に2棟の次世代型ハウスが完成しました。このハ

の工場、あるいは実験室のような雰囲気です。

「これまでの農業が持っていた、土にまみれる仕事というイメージを覆すハウスです。しかも環境制御や水



次世代型ハウスで作業する公文洋輔さん

ウスを運営する農業法人「クモン農園」の代表者、公文洋輔さんに話を聞きました。

「オランダの技術を導入するというところで、やってみる価値があると思います。導入を決めました。やはり、高い収量が見込める点が魅力でした」

もともとJAで営農指導員をしていた公文さん。研修でオランダに行く機会があり、当時からオランダの農業技術に一目を置いていたといいます。家の農業を継ぐためにJAを退職し、新たにハウスを構えようとしていた折に、今回の次世代型ハウスへの支援を知って導入を決意しました。

耕栽培では、「長年の経験“のようなもの”が必要ありません。農業の敷居が下がり、就農を考えている人も始めやすくなるのではないかと思います」

ハウスの中のピーマンは、実も大きく育っていました。しかし市場価値を高めるために赤ピーマンとして出荷するので、収穫まであと1カ月ほどかかるのか。

「まだ収穫が始まっていないので、不安がないと言えはうそになる。でも、安田町などのおかげで自分がやりたいと思っていた農業ができるのは幸せですね。うまく菌車を回して、農業の可能性を広げる成果を出したいですね。あとに続く人が出てくれるように、頑張りたいと思います」



収穫が楽しみやね!



出荷に向け、すくすく育つピーマン



完成した農業法人「クモン農園」のハウス

●●●●●
味工房じねん
 「なかやま山菜工房」代表者
竹内 幸恵さん



じねん店内と自慢の田舎寿司



「うちのお店が続けられるのは、地域の皆さんの協力のおかげ」
 そう話すのは、味工房じねんを
地元の人達の集いの場になるようなお店にしたい。

運営する女性グループ「なかやま山菜工房」の代表者、竹内幸恵さん。農家の皆さんから届けられる新鮮な農産品が、お客さんに喜ばれています。

実はじねんはかつて、指定管理者が運営から撤退したため、存続の危機に直面しました。そんな時、運営を買って出たのがなかやま山菜工房でした。9人のメンバーは店舗のほか、併設の食堂で自然薯や中山産の米を使った「じねん丼」など地域の味を提供しています。

「農家の人たちがいろいろな産品を収めてくれるからお店が開けるし、地域の人が買い物をしてくれるからお店を続けることができ

るんです」
 じねんではお弁当や仕出し料理の製造・販売にも力を入れています。自慢の田舎寿司や自然薯アイスは、クール便で県外にも発送。田舎寿司は柚子酢の効いた中山ならではの味に、県外にも多くのリピーターがいるそうです。

「これからも背伸びせず、地元の人達の集いの場になるようなお店にしたいですね。安田町に帰った時は、どうぞお店に来てください」



なかやま山菜工房のメンバーと



焼きたてパンや惣菜などが並ぶ店内

●●●●●
土佐の元氣市
 「みきグループ」代表
小松 美喜さん



地元の人に寄り添い、2つの役割を担う店でありたい。

国道55号に面した「輝るぽ」と安田」にある土佐の元氣市。11月1日で、オープンから丸7年が経



移動販売車

「元氣市になかなか来ることができない高齢者のために、移動販売も3年前から始めています。60人以上の人に利用してもらっています」と、元氣市を運営する地元女性の団体「みきグループ」

ちました。元氣市は、町外のお客さんに対して安田町自慢の産品を発信すると同時に、量販店がない町内で町民が利用するお店という2つの役割を担っています。だから、お店には地元産の野菜などがある一方で、洗剤や調味料などの日用雑貨もそろっています。

「元氣市になかなか来ることが

るんです」
 「今は元氣市オリジナルの土産物の開発に取り組んでいます。安田の産品を使って日持ちのするものにした。安田町の良さを、もっともつと発信したいと思っています」



人気のソフトクリーム

安田町グルメマップ

今回はリニューアルを記念して、安田朗もお気に入りの町のおすすりグルメを紹介します。



安田には
おいしいものが
いっぱい!



9 味工房じねん
じねん井



1 鮎の里ゆうすい
9 味工房じねん
鮎の塩焼き



13 砲場(つつば)
オムライス



9 味工房じねん
鮎寿司・田舎寿司



3 萬領
天津飯

8 自家製パンとケーキ
よってん屋

9 田舎寿司がおいしい
味工房じねん

10 大心劇場の映画もいっか?
喫茶豆でんきゆう

11 ボリューム満点のセットもの
レストラン岬

12 27番札所神峯寺にお越しの際はお立ち寄り下さい
地場産品直売 神峯

13 オムライスやカツサンドがおいしい
砲場(つつば)

14 モーニング、和洋ランチ、金曜は朝海鮮丼
Cafe Rest Tsuji

15 特製野菜うどん
ドライブイン27神峯店



15 桜の名所
九丁公園



6 土佐の元氣市
大判焼き



5 レストランラポール

7 安田と夢ファクトリー・キララ
地元食材を使った
ケーキ各種とマンゴー大福



1 鮎の里ゆうすい
鮎の塩焼き 定食



5 レストランラポール
おろしポン酢の和風ハンバーグ



4 中村仕出し店
たまご巻き

- 1 ツグニ汁もオススメ
鮎の里ゆうすい
- 2 お菓子付き200円カフェ
ほたるのカフェ(営業は水曜のみ)
- 3 フワとろ天津飯がおいしい
萬領
- 4 名物のお寿司各種
中村仕出し店
- 5 地元食材を使ったフレンチ
レストラン・ラポール
- 6 地元産品が勢揃い
土佐の元氣市
- 7 安田のスイーツがズバリ
安田と夢ファクトリー・キララ



拡大図

拡大図へ

まんま
おいしい便

安田のお米



i 品種
ヒノヒカリ

安田町のお米は、ダムのない清流安田川の流域で、おいしい水と豊かな土壌に育まれた自慢のお米です。香りと粘りが自慢で、ふっくらもちもちのご飯が炊き上がります。また、甘みがあり、冷めても美味しくいただけます。

i どんな環境で成育
安田川沿いの棚田や田園

i 美味しさの秘密
安田川や支流の清流 Clean Water
夜間、安田川に沿って下る冷風

i 生産者としての苦勞
動物との戦い
田植えしたての若い苗は鹿がつまみ食い
収穫直前の稲は、猪に荒らされる



安田のお米は、ふるさと納税の記念品としても贈っています。
詳しくは、P.12左上の「ふるさと納税のお申し込み方法」をご覧ください。

編・集・後・記



黒岩新町長となり、安田町は新しいスタートを切りました。「まんま」もリニューアルして、「元気」をテーマに作成しました。安田パワーが皆さんにも伝わると嬉しいです。これからも安田町はがんばります!!

お問い合わせは

安田町役場 総務課

〒781-6421 高知県安芸郡安田町大字安田1850
TEL.0887-38-6711 FAX.0887-38-6780
HP <http://www.town.yasuda.kochi.jp/home.htm>
E-mail ysd-somu@town.yasuda.kochi.jp

安田町役場 中山支所
〒781-6430 高知県安芸郡安田町大字正弘716-2
TEL.0887-39-2008 FAX.0887-32-4008